

令和 2 年度長野県技能士会連合会総会（理事会）の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面審議方式により行いました。議事の内容は、

- ・ 第 1 号議案 2019 年度事業報告
- ・ 第 2 号議案 2019 年度収入収支決算
- ・ 第 3 号議案 令和 2 年度事業計画（案）
- ・ 第 4 号議案 令和 2 年度収入支出予算（案）
- ・ 第 5 号議案 長野県技能士会連合会事務局規定改正（案）
- ・ 第 6 号議案 役員改選（案）

となっておりましたが、役員 41 名のうち期限内の書面提出者 38 名、結果 38 名全員による御承認をいただきました。また、本年度は役員の改選期（2 年）であり、新役員の皆様には令和 4 年 5 月 31 日までよろしくお願いいたします。

※令和 3 年度 長野県技能士会連合会総会（理事会）の開催（予定）

令和 3 年 6 月 1 日（火） 長野市「ホテル信濃路」で開催します。

令和 2 年度 前期技能検定の中止

新型コロナウイルス感染症の影響により厚生労働省は、全職種の学科試験及び実技試験の中止を決定し、実施できませんでした。

技能士カード、技能士手帳の価格改定

令和 2 年 4 月から作成等経費の値上げにより、技能士カード：2,650 円（旧 2,500 円）、技能士手帳：1,300 円（旧 1,200 円）に改定させていただきました。技能士カード等は、技能検定試験に合格されていることを確認でき、身分証明書としても利用できます。

申込は当連合会の HP から申込書を取得し、合格証書（写）と写真を添えて申込んでください。なお、販売手数料は少額ですが、当連合会の貴重な収入となっております。

※外国人技能実習生向けの基礎級、随時 3 級、随時 2 級の技能士カードの発行も行いますので、日本での研修の成果・記念としていかがでしょうか。

発行
長野県
技能士会
連合会
事務局

**全技連マイスターに新たに 2 名が認定**

令和 2 年度一般社団法人 全国技能士会連合会マイスターに表具経師内装技能士会の山下誠さん（松山堂 山下表具店）とフラワー装飾技能士会の金澤明美さん（楸エス・ケイ花企画）に認定証が交付されました。

全技連マイスターの認定には、資格等級、実務経験、年齢が定められており、また全技連及び技能士団体への貢献、後継者及び若者への技能・知識の伝承と育成に活動されてきたことが条件とされております。これで長野県のマイスター認定者は 35 名、全国では 1,645 名となりました。

今後、ますますのご活躍が期待されております。

会員名簿の更新

令和 2 年度（9 月末現在）の長野県技能士会連合会の会員名簿を更新しました。

各技能士会においても日々更新（加入・退会）されており、何度も確認をお願いするなどご負担をおかけしました。正会員（17 団体）会員数：750 名、賛助会員（7 団体）となっております。

既に名簿の更新もあり差し替えのお願いを改めてさせていただきます。

全技連会長表彰の受賞

フラワー装飾技能士会の長澤哲士さんが、令和 2 年度の一般社団法人 全国技能士会連合会会長表彰を受賞されました。

長澤さんは、技術指導員として若手技能士の育成や技能検定補佐員、検定委員として検定制度に関わる等県技連組織の発展、技能士の社会的・経済的地位の向上、後継者の指導育成に寄与した功績が顕著であると認められました。引き続いてのご活躍が期待されております。

卓越技能者知事表彰（信州の名工）の受賞

令和 2 年度長野県卓越技能者知事表彰（信州の名工）にフラワー装飾技能士会の金澤明美さん（㈱エス・ケイ花企画）が受賞されました。

フラワー装飾の先駆者としてフラワーアレンジメント、花束、ブーケ制作の分野において、長年従事し培った知識等は特に優れた技能として高く評価されました。作品の特徴は、一からデザインを構成・構築を経て生み出す技能は独創性と完成度の高い作品となっています。

ものづくりフェア長野 2020 を WEB（ウェブ）開催

例年松本技術専門校体育館、ふれあい技能センター実習室において、職業能力開発促進月間に合わせ開催されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度初めて令和 2 年 11 月 1 日（日）～11 月 30 日（月）の間 WEB 開催で行われました。

全国技能士大会の中止

令和 2 年 11 月 6 日（金）東京都において開催予定であった第 40 回全国技能士大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。

全技連会長表彰、全技連マイスターの伝達式の開催

令和 2 年 11 月 6 日（金）、長野県職業能力開発協会において一般社団法人 全国技能士会連合会会長表彰を受賞された長澤哲士さん、同マイスターに認定された山下誠さん、金澤明美さんに対し、湯本長野県技能士会連合会長から表彰及び認定証の伝達が行われました。

本来は第 40 回全国技能士大会において授与されるものですが、大会の中止に伴い湯本会長から伝達していただきました。

発行
長野県
技能士会
連合会
事務局



伝達式：左から長澤さん、金澤さん、湯本会長、山下さん



第 58 回技能五輪全国大会（建築大工職種）

第 58 回技能五輪全国大会（愛知大会）の開催

令和 2 年 11 月 13 日（金）～15 日（日）愛知県国際展示場を主会場に全国から 40 職種、選手 944 名が参加し開催されました。

長野県選手団は 13 職種、32 名が参加し、8 職種 16 名が入賞（金賞 1 名、銀賞 3 名、銅賞 4 名、敢闘賞 8 名）、また長野県選手団が中央職業能力開発協会会長賞を受賞しました。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客での開催となりましたが、会場内では選手たちの集中した姿が見受けられました。

多くの方に見ていただけなかったのは残念ですが、若き選手の今後のご活躍が楽しみです。

職業訓練指導員免許講習（48 時間講習）の開催

令和 2 年 12 月 2 日（水）～9 日（水）の 6 日間に渡り、ふれあい技能センター会議室において開催されました。本年度は、23 名が 6 日間延べ 48 時間を受講、受講生全員が真剣なまなざしで講義に聞き入っておりました。今後、受講生は職業訓練指導員として多方面において人材育成等に御活躍されることが期待されております。

※令和 3 年度のお問い合わせ先

長野県職業能力開発協会 総務・訓練振興課 ☎026-234-9050

全技連による「会費改定検討委員会」の設置

一般社団法人 全国技能士会連合会では、過去における補助金のカット、その後における財源の確保、経費の削減等の内部努力を続けてきたものの財政状況は悪化し、財政破綻とも言える危機的な状況となっております。

これを回避するため「会費改定検討委員会」を立上げ議論を重ね、検討結果は理事会へ報告が行われたところです。

会費（各都道府県技能士会連合会が会員数等により全技連へ納付する金額）値上げが避けられないことが想定されるなか、当連合会においてもその対応を引き続き注目してまいります。

発行
長野県
技能士会
連合会
事務局

**第 31 回技能グランプリが開催**

令和 3 年 2 月 19 日（金）～22 日（月）、愛知県国際展示場を主会場に 28 職種、344 名が参加し開催されました。長野県からは 8 職種 11 名が参加し、6 名が入賞（金賞 2 名、銀賞 3 名、敢闘賞 1 名）、また長野県選手団は全国技能士会連合会会長賞を受賞しました。

当連合会では、参加者に補助金を支出して活躍を応援しました。

※技能グランプリは、熟練技能者が技能の日本一を競い合う大会であり、出場選手は特級、1 級及び単一等級の合格技能士となっており、年齢は関係ありません。

厚生労働省、中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会の共催により、隔年に開催されています。

令和 2 年度 後期技能検定が終了

令和 2 年度後期技能検定が、令和 2 年 12 月 5 日（土）～令和 3 年 2 月 20 日（土）まで実施されました。受検者等の概要は次のとおりです。

（実技試験）

47 職種・52 作業、受験者数（出席者数）：1,143 名

特級：42 名 1 級：282 名 単一：6 名 2 級：396 名 3 級：370 名 五輪 47 名

（学科試験）

53 職種・64 作業、受験者数（出席者数）：1,161 名

特級：81 名 1 級：259 名 単一：5 名 2 級：413 名 3 級：403 名

検定委員、補佐員を務められた皆さん、大変お疲れ様でした。

随時技能検定試験の概要

随時技能検定試験とは、外国人技能実習生のための技能検定制度で基礎級、随時 3 級、随時 2 級とあります。年間を通して実施されており長野県では令和 2 年度の基礎級、随時 3 級、随時 2 級に対し、2,431 名が受検しております。

昨年度に比べて 20%ほど減少しており、特に基礎級の受験者は、新型コロナウイルス感染症による影響で、実習生の来日ができないため大きく減少しました。

令和 3 年度 前期技能検定の受付開始

受付期間：令和 3 年 4 月 5 日（月）～令和 3 年 4 月 16 日（金）

受検案内は、お近くの県技術専門校、高等職業訓練校等の職業能力開発施設窓口で配布しております。

※お問い合わせ先：長野県職業能力開発協会 検定課 ☎026-234-9050

《事務局からのお詫び》

改めまして、昨年 4 月 1 日より長野県技能士会連合会の事務局業務をしております野知里博海と申します。当新聞の発行が今日になってしまったことをお詫び申し上げ、一年を振り返った内容とさせていただきます。

私は、ふれあい技能センター内の事務室に常駐しており、長野県職業能力開発協会の技能検定推進員として技能検定（前後期技能検定、随時技能検定）の立会人をしております。

日本人の技能検定では、全身全霊で打ち込むその技（わざ）に驚き、外国人技能実習生の技能検定では、異国の地において奮闘する若者に思いをはせることが多々あります。

技能検定では立会人として身を引き締めて立会うべきと考え実践しているところでもあります。

この 1 年間は新型コロナウイルス感染症の拡大により多くの会員の皆様におかれましては、大変な年であったことは想像に難いものであります。

国内の多くの行事の開催が中止又は延期になり、人と人との交流すらままならない 1 年でしたが、ワクチンの接種も始まり、新たな年度には普通の日常生活が戻ってくることを願ってやみません。

引き続きよろしくお願いたします。

